

「お招きにあずかる」は預かるわけじゃない

異字同訓で、一方が常用漢字表にないなんて場合もあるのかな？

取ってなくすのは「**除く**」で、隙間からちらっと見るのは「**覗く**」
だけど、「覗」は常用漢字表にない。

常用漢字表の範囲で使うなら、「覗く」は仮名書きにするってことか。

「荷物を預かる」など、保管する、管理するという意味では「**預かる**」
と書くね。でも、「お招きにあずかる」「あずかり知らぬ」のように
「受ける」や「関与する」という場合は、「**与る**」だ。

「与」は常用漢字だよ。

ただし、常用漢字表で認めている訓読みは「あたえる」だけ。だから、
常用漢字表に従うとすれば仮名で書くことになるよ。

音読みと訓読みで同じ発音というのものもあるかな？

日本語の音の数が少ないのだから、たまたま同じになるのはたくさんあるさ。また、謎かけといこうか。「ちょっと気になる異性から
声を掛けられたときのもやもやした気持ち」とかけて、「犯罪が成
立するかどうかの分かれ道」ととく。

そのころは？

それは「こい（恋、故意）」なんだろうか？——和語（「恋」）、漢語
（「故意」）の組み合わせだ。キミらも謎かけ、作ってごらん。

point

- 1 同音異義語の使い分けのヒントは訓読みで言い換えてみること。
- 2 意味が同じで表記が違うだけの言葉もある。
- 3 異字同訓はその漢字で音読みの熟語を作ってみるのがコツ。

CHALLENGE

Q1 次の①②について、下線部の1～4のひらがなと、A～Dの漢字を線で結び、適切な組み合わせにしてみましょう。

- | | | |
|---------------------|---|--------|
| ① 1 <u>かんしん</u> を買う | • | • A 関心 |
| 2 <u>かんしん</u> な行い | • | • B 寒心 |
| 3 <u>かんしん</u> が集まる | • | • C 感心 |
| 4 <u>かんしん</u> に堪えない | • | • D 歎心 |
-
- | | | |
|----------------------|---|--------|
| ② 1 花瓶に花を <u>さ</u> す | • | • A 挿す |
| 2 磁石が北を <u>さ</u> す | • | • B 差す |
| 3 大根に箸を <u>さ</u> す | • | • C 指す |
| 4 暗闇に光が <u>さ</u> す | • | • D 刺す |

Q2 次の①～③の□□に言葉を入れ、謎かけを完成させてください。

- ① 帰省ラッシュとかけて、決まりの厳しい学校ととく。
そのころは、**コウソク**〔高速・□□〕がいっぱいです。
- ② チョココが主食だって？ とかけて、平熱が98度だって？ ととく。
そのころは、それって**カシ**〔□□・□□〕でしょ？
- ③ 行方不明の宝とかけて、自分専用の掃除道具が見つからないととく。そのころは、**マイゾウキン**〔□□金・マイ□□〕はどこにある？

答え Q1 ①1-D 2-C 3-A 4-B ②1-A 2-C 3-D 4-B
Q2 ①校則 ②菓子・華氏 ③埋蔵・雑巾

